

うっしっしいー情報2019

5月市



豊岡農業改良普及センター

5月8日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が102万9千円、雌が97万4千円でした。

普及センター調べ（税込価格）
（雄を除くため、JA公表数値とは異なります）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
赤佐	11	0.862	973,178	7	0.835	962,280	18	968,940
篠山	6	0.973	982,440	6	0.892	975,780	12	979,110
丹波	25	0.968	1,059,653	14	0.802	902,957	39	1,003,403
朝来	10	0.931	1,018,548	2	0.864	922,860	12	1,002,600
播磨	19	0.941	1,062,208	14	0.842	859,140	33	976,058
美方郡	51	0.933	1,010,012	38	0.851	1,050,527	89	1,027,311
豊岡	16	0.965	1,039,568	10	0.836	968,652	26	1,012,292
養父	4	1.018	1,183,410	13	0.841	1,024,505	17	1,061,894
摂津・神戸	12	0.979	1,037,610	5	0.839	964,656	17	1,016,153
県北C	8	0.877	981,045	5	0.818	840,888	13	927,138
市場全体	162	0.942	1,028,613	114	0.841	974,198	276	1,006,137

5月市種雄牛ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均価格
1	芳悠土井	24	0.990	1,091,070	23	0.856	1,110,757	47	1,100,704
2	丸池土井	11	0.929	1,081,276	10	0.823	953,640	21	1,020,497
3	丸宮土井	19	0.964	1,086,821	22	0.823	945,982	41	1,011,249
	総計	162	0.942	1,028,613	114	0.841	974,198	276	1,006,137
4	丸明波	12	0.933	1,000,800	4	0.814	1,008,990	16	1,002,848
5	照忠土井	17	0.939	1,021,998	11	0.863	947,258	28	992,636
6	丸春土井	14	0.902	1,011,651	8	0.837	956,340	22	991,538
7	芳山土井	28	0.923	976,320	13	0.806	961,366	41	971,579
8	富亀土井	11	0.936	984,175	8	0.869	895,860	19	946,989

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	芳悠土井	A	A	B	B	B	A++
2	丸池土井	C	A+	C	C → B	A+	A++
3	丸宮土井	C	B	A+ → A	A++	A+	A++
4	丸明波	D	A++	D	A → B	A++	A+
5	照忠土井	B	A+++	A	A+	A+++	A+
6	丸春土井	B	B	B	B	B	A++
7	芳山土井	A+	A++	A++	C	A+	A+
8	富亀土井	B	B	D	A+	B	A

北部農業技術センター提供 (育種価評価は平成31年1月現在)

子牛の胃の機能とスターターの給与

今年度は、哺育期の飼育管理についてお伝えします。今回は、出生直後の子牛の胃の機能とスターター（育成初期に給与する固形飼料）の給与について考えてみます。スターターの給与開始を早めることが、第一胃の発達、子牛の発育を促すカギになります。

1 出生後の胃の機能はどうなっているでしょう

出生時の子牛は既に成牛と同じ4つの胃を持っていますが、牛の消化吸収の代表的存在である反芻胃と呼ばれる第一胃と第二胃は、ほとんど発達しておらず、成牛のように草の繊維を消化することはできません。

子牛が飲む母乳や代用乳は、食道から直接、人間の胃袋と同じ消化腺を持つ第四胃に流れ込みます。これは、子牛が離乳する3～4か月齢まで起こります。一方、スターターなどの固形飼料はそのまま反芻胃に入ります。

このように、離乳までの子牛は、母乳や代用乳、水と固形飼料を別々の胃に取り込む機能を持っています。

ポイント①

- ◎ 母乳や代用乳は第一胃には入りません
- ◎ スターターなどの固形飼料は直接第一胃に入ります

2 第一胃の絨毛は、スターター給与で発達します

子牛にスターターなどを自由に与えると、生後1週間ほどで遊び食いはじめ、生後14日ほどすると反芻をはじめます。

このため、生後1週間頃からスターターの給与を開始します。

スターターに含まれる穀物が消化されて生じる揮発性脂肪酸（VFA）の刺激で第一胃の絨毛の発達が促進されます。また、乾草摂取による物理的な刺激で筋層の発達が促されます（図）。

母乳や代用乳は第一胃に入らないため、発達には寄与しません。

哺乳中の子牛には母乳があるため水は必要ないと思っている人がいますが、スターターなどの固形飼料が微生物によって発酵するには、反芻胃内に水が必要です。

新鮮な水が自由に飲めるようにしましょう！

ポイント②

- ◎ スターターは生後1週間頃から給与します
- ◎ 水とスターターはセットで給与

3 母乳の不足を補うためにスターターを消化、吸収させます

子牛の発育は、母牛の泌乳能力に大きく依存します。泌乳能力の高い母牛では、子牛は3週間頃までは母乳だけでも十分な発育が得られますが、通常は不足する養分を代用乳やスターターを補う必要があります。

第一胃と下部消化管が効果的にスターターを消化できるまでに、食べ始めてから3週間程度かかります。

このため、できるだけ早くからスターターを給与する方が有利になります。

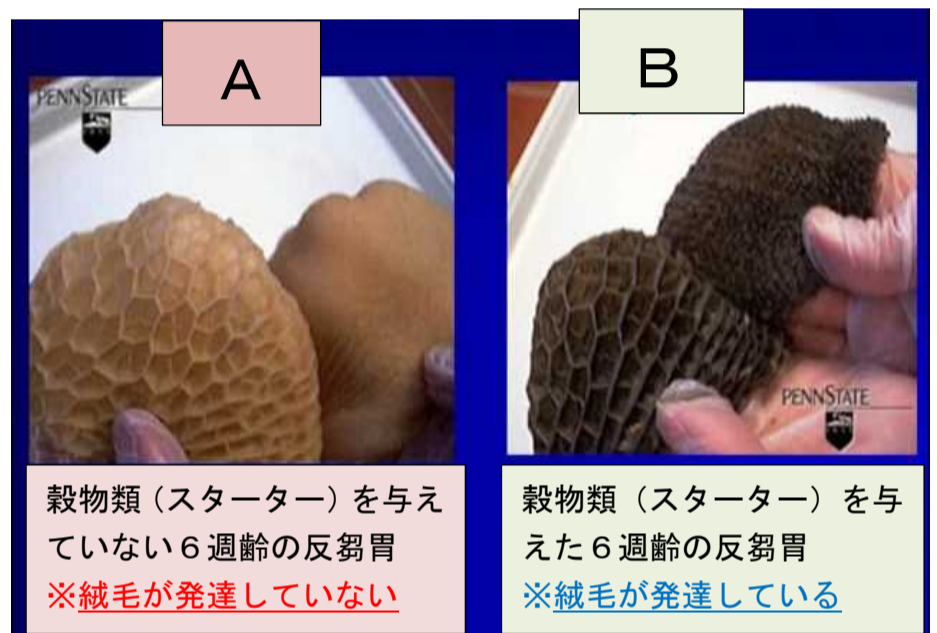
ポイント③

- ◎ スターターを自分で食べない場合は、口に入れてやり、味を覚えさせます
- ◎ スターターは常に食べられるように、毎日新鮮なものに取り換えます

母乳や代用乳だけで大きくすると、一見体重は増加していても反芻胃が発達していないため、離乳したあとにスターターを十分に消化できず、発育が停滞します。

このような発育をした子牛は、育成後期に粗飼料（乾草）の摂食量が増えず、濃厚飼料の給与量を増やしてしまい過肥の子牛をつくってしまいます。育成前期にスターターを十分給与しましょう！

図. 飼料給与による第一胃の発達の違い



原図. 日高中部地区農業改良普及センター出雲将之氏資料より



写真 スターター（手前）と水（奥）